

# 第2章

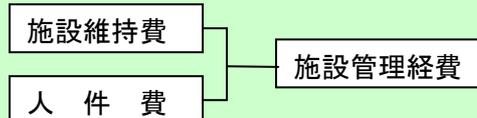
## 施設コストの現状

### この章の要点

- 1 区所有建物の施設維持費のうち、その他の委託料は高齢者在宅サービスセンターの利用料金制導入（15年度）・民営化（16年度）などにより、大幅に減少しました。
- 2 一施設あたりの人件費を加えた年間の施設管理経費は、保育園が約1億8千万円、小中学校が約8千万円、児童館が約6千万円となっています。

#### ※用語の定義

●「施設維持費」と「人件費」を加えたものを「施設管理経費」とします。



- 小中学校の児童生徒等の安全・安心のため、防犯カメラを全校に設置しました。
- 防犯カメラ本体（写真上）、カメラに映る映像を見るモニター（写真下）。



## 1. 施設維持費の推移

- 光熱水費は、平成 13 年 10 月に ISO14001 の認証を取得し、取組を進めたことにより減少した後、横ばいの傾向にあります。
- 修繕費は、施設の開設年次や目的により年度間に大きなばらつきが生じています。
- 清掃費や機械保守費などの委託費は、標準仕様書の作成等により削減に努めました。
- その他委託料は、高齢者在宅サービスセンターの利用料金制導入（15 年度）・民営化(16 年度)などにより、大幅に減少しました。

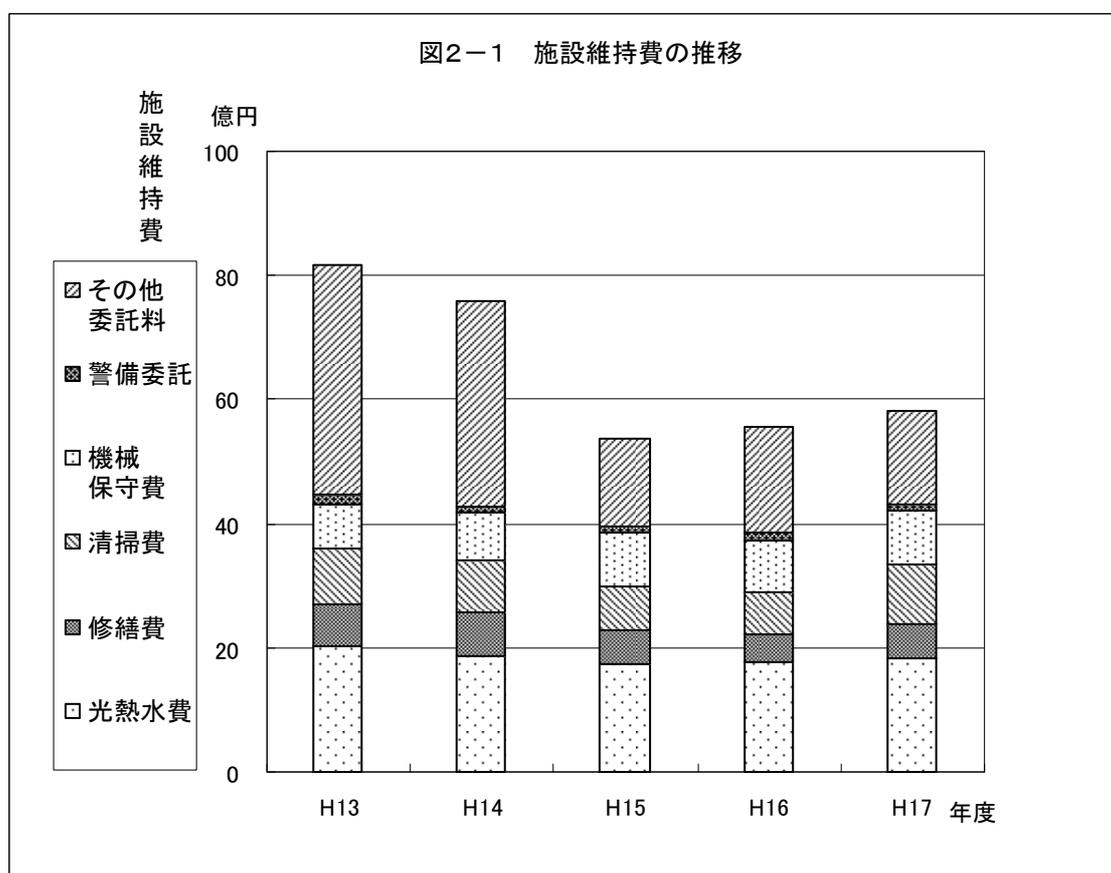


図 2-1 に示した施設維持費は、本庁舎、地域区民センター、区民集会所、区民会館、保養所（平成 13 年度まで）、障害者施設（知的障害者更生施設・授産施設、身体障害者通所施設）、高齢者活動支援センター、ゆうゆう館（敬老会館）、特別養護老人ホーム、高齢者在宅サービスセンター、在宅介護支援センター、住宅（区営住宅・区民住宅・高齢者住宅）、児童館、保育園、保健所（保健センター・保健相談所・衛生試験所）、産業商工会館、勤労者福祉会館、消費者センター、校外施設（富士学園及び弓ヶ浜学園は平成 13 年度まで、菅平学園は平成 14 年度廃止）、科学館、小・中学校、済美養護学校、幼稚園、図書館、社会教育会館、男女平等センター、郷土博物館、運動施設（体育館・プール・運動場）などのものです。

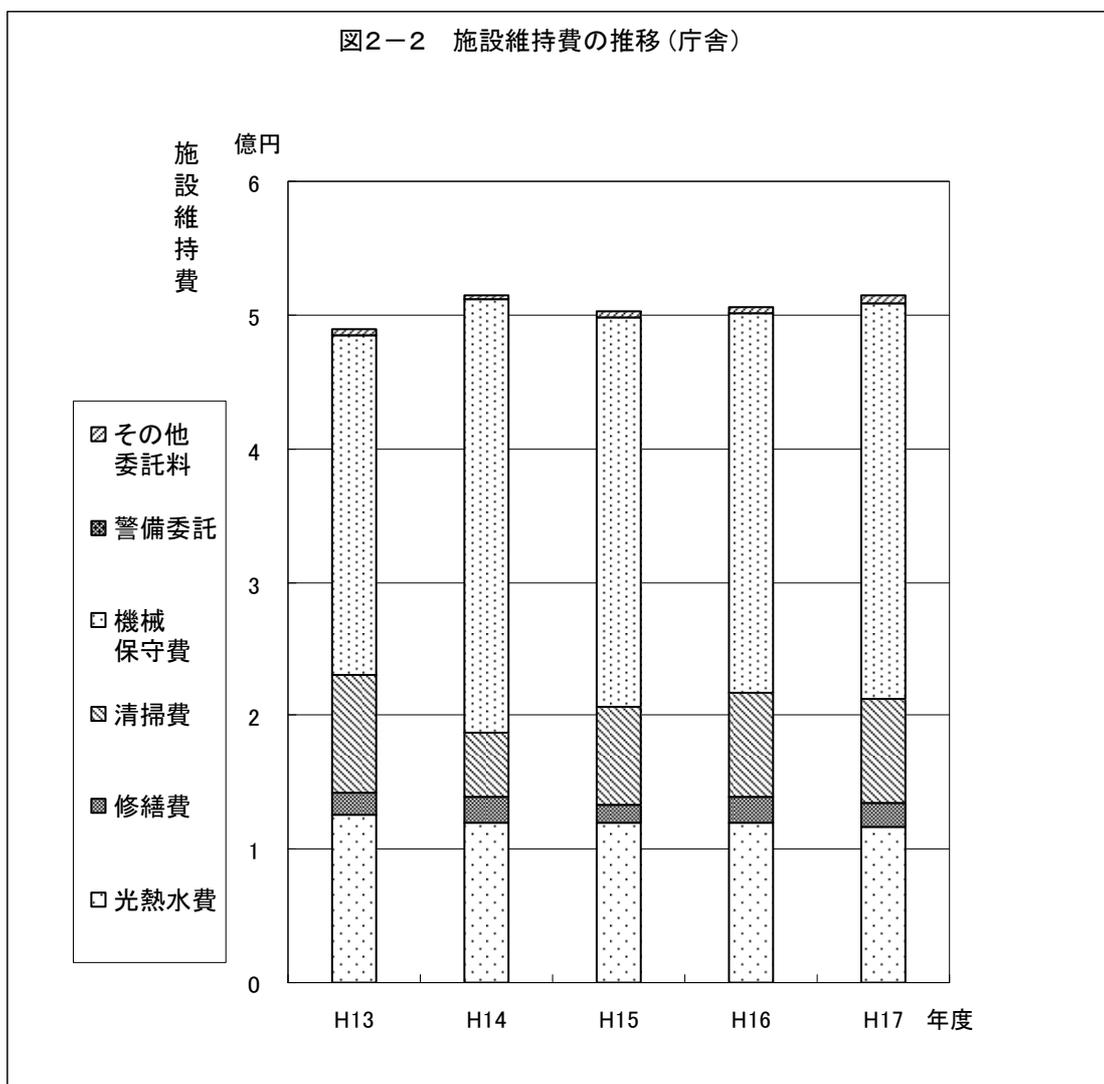
## 2. 主な施設の施設維持費・施設管理経費

施設維持費として、光熱水費、修繕費、清掃費、機械保守費、警備委託費及びその他委託料の推移を以下に示します。また、(2)以降では、施設管理経費として、施設維持費とその施設に係る人件費を加えたものも併せて示します。

なお、人件費は、その施設に従事している区の職員の平均賃金で算出しています（運動施設は、管理しているスポーツ振興財団の人件費で算出）。

### (1) 庁舎等（本庁舎・能力開発センター・みなみ阿佐ヶ谷ビル・瑞穂ビル・Fビル・サン阿佐ヶ谷ビル）

外郭団体の事務室確保などのため、民間ビルを借り上げて事務室として使用しているため、年度により施設数に増減が生じています。また、清掃費や機械保守費など年度により差が生じています。

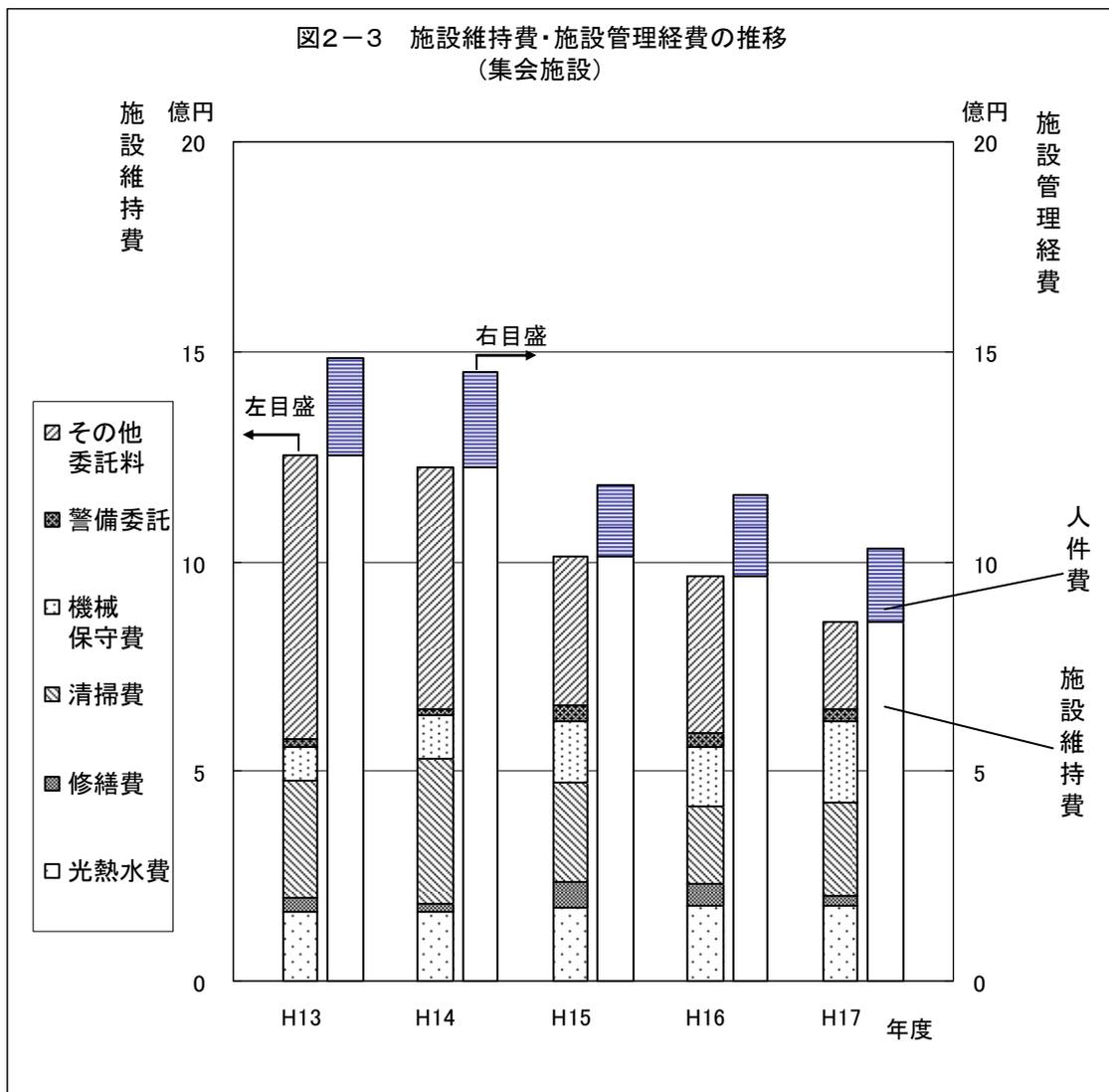


(2) 集会施設（セシオン杉並・杉並公会堂・勤労福祉会館・地域区民センター・区民集会所・区民会館）

施設維持費、人件費共、全体的に減少傾向にあり、特に施設維持費が著しく減少しています。地域区民センターや区民集会所は、運営・管理を委託しているため、その他委託料が他の施設に比べて高額になっているのに対し、人件費は施設維持費の0.2倍程度に留まっています。また、地域区民センター・区民集会所の窓口業務を民間企業に委託したこともあり、その他委託料が大幅に減少しています。

地域区民センター1館あたりの平成17年度の経費は、次の通りです。

施設管理経費 7,258万円＝施設維持費 7,258万円



\* その他委託料には施設運営費を含む。

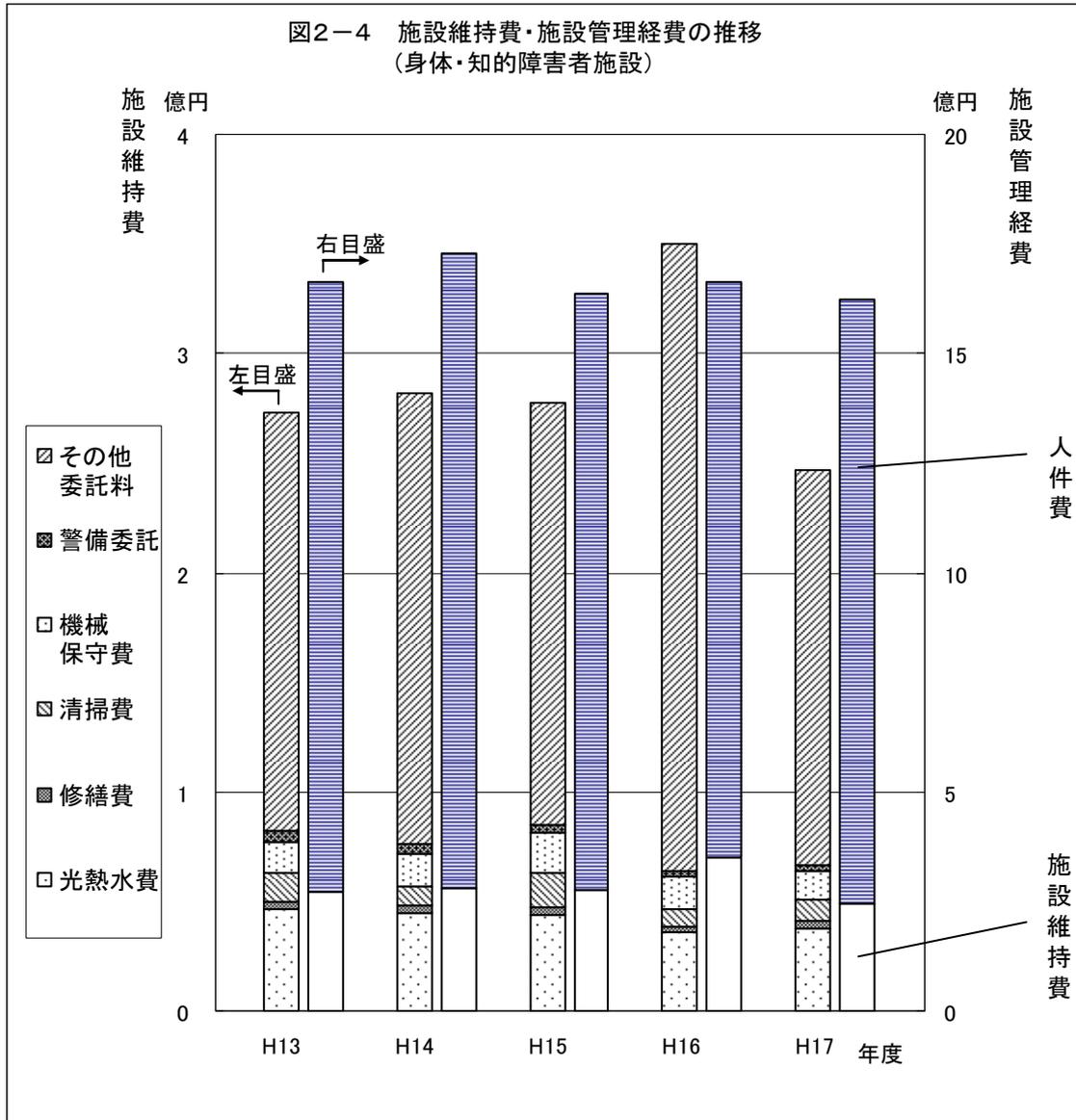
\* 地域区民センター（井草、永福和泉、阿佐谷、高井戸、荻窪の各地域区民センター）1館あたりの施設維持費は、施設維持費全体を地域区民センター5館とそれ以外の集会施設の延床面積で案分し、地域区民センターの数で除して求めた。

(3) 障害者施設（作業所・生活園・交流館など）

施設維持費のうち、その他委託料の割合が、他の施設に比べ高くなっています。これは、給食委託や送迎委託などが含まれているためです。

平成 17 年度の 1 施設あたりの経費は、以下の通りです。

施設管理経費 1 億 3,520 万円＝施設維持費 2,060 万円＋人件費 1 億 1,470 万円



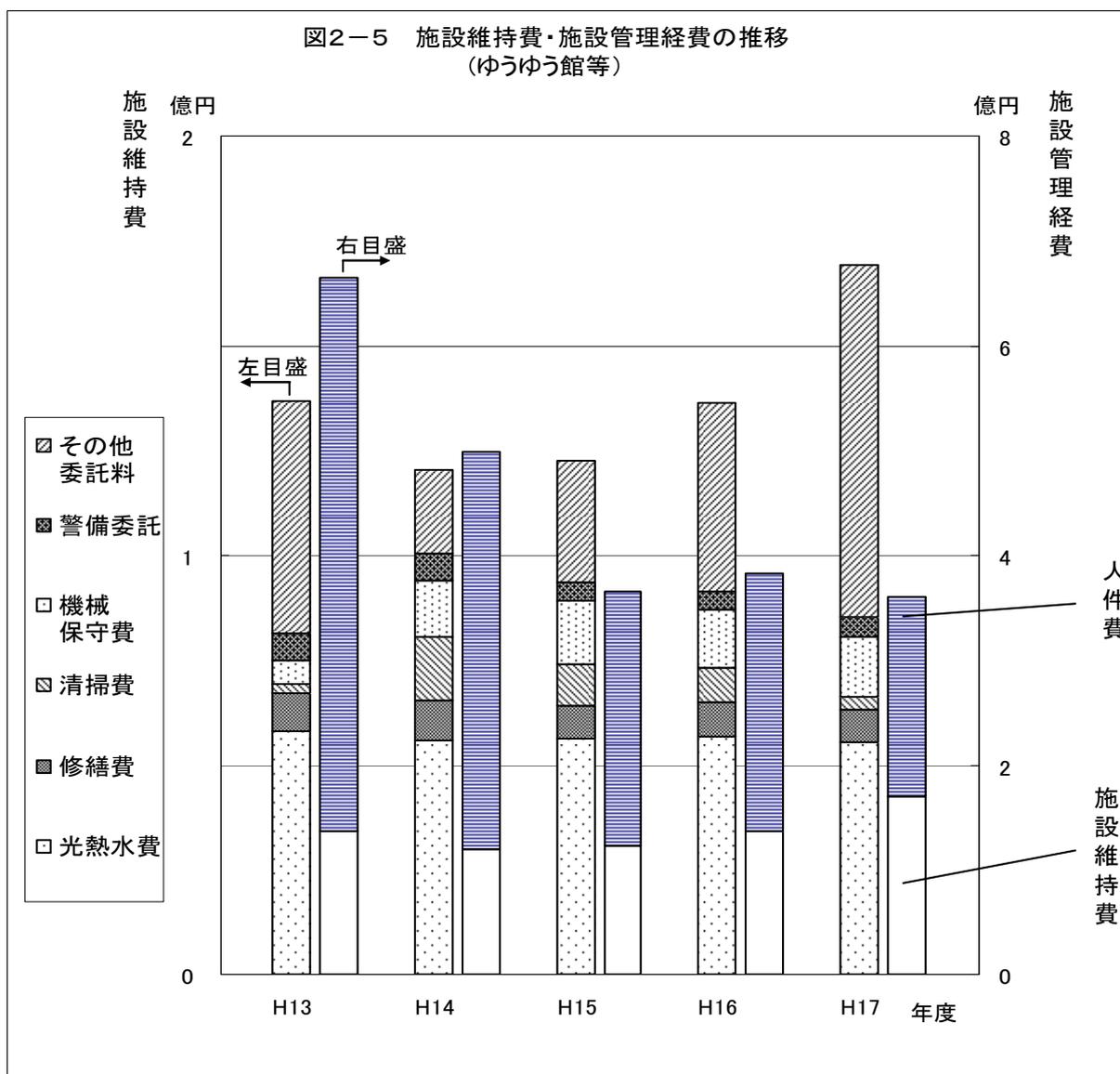
\*1 施設あたりの施設維持費は施設数 11 で、人件費は、委託している 2 施設を除いた 9 で、単純平均した。

(4) 高齢者施設（高齢者活動支援センター・ゆうゆう館（敬老会館））

平成 14 年度より高齢者活動センターの宿泊施設が廃止されたことによりその他委託料（賄い及び宿泊室管理）が大幅に減となりました。また、平成 15 年度から運営委託を進めたことにより、その他委託料が増加していますが、人件費が減少し施設管理経費全体も減少傾向にあります。

ゆうゆう館（敬老会館）1 館あたりに換算した平成 17 年度の経費は以下の通りです。

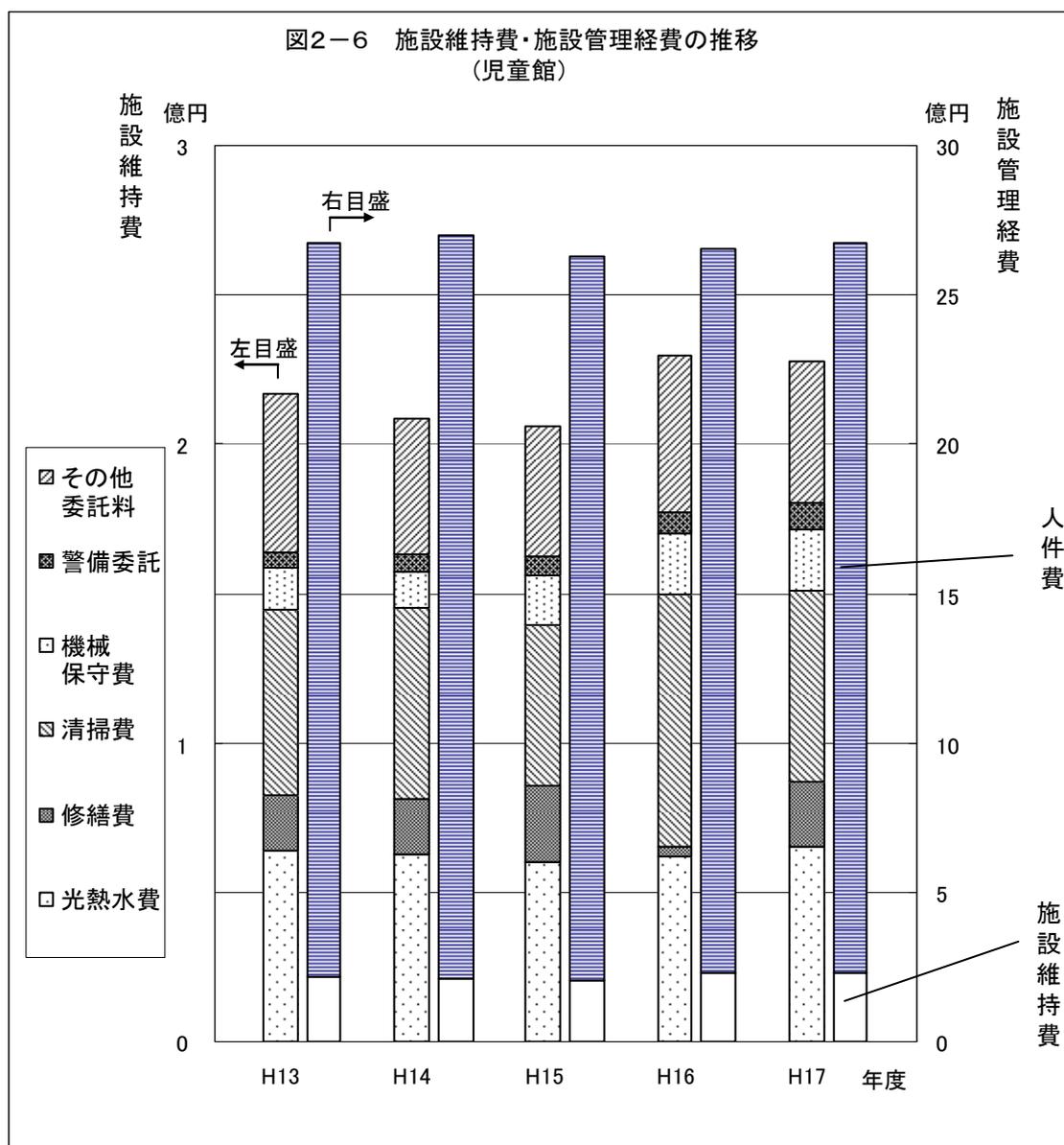
施設管理経費 990 万円＝施設維持費 394 万円＋人件費 596 万円



\* ゆうゆう館（敬老会館）1 館あたりの施設維持費は、施設維持費全体を高齢者活動支援センターの面積とゆうゆう館 32 館の延床面積で案分し、ゆうゆう館の数で除して求めた。人件費はゆうゆう館の職員数の平均から求めた。

## (5) 児童館

年度により増減があるものの、施設維持費は若干増加しています。  
 児童館 1 館あたりに換算した平成 17 年度の経費は以下の通りです。  
 施設管理経費 6,466 万円＝施設維持費 507 万円＋人件費 5,959 万円



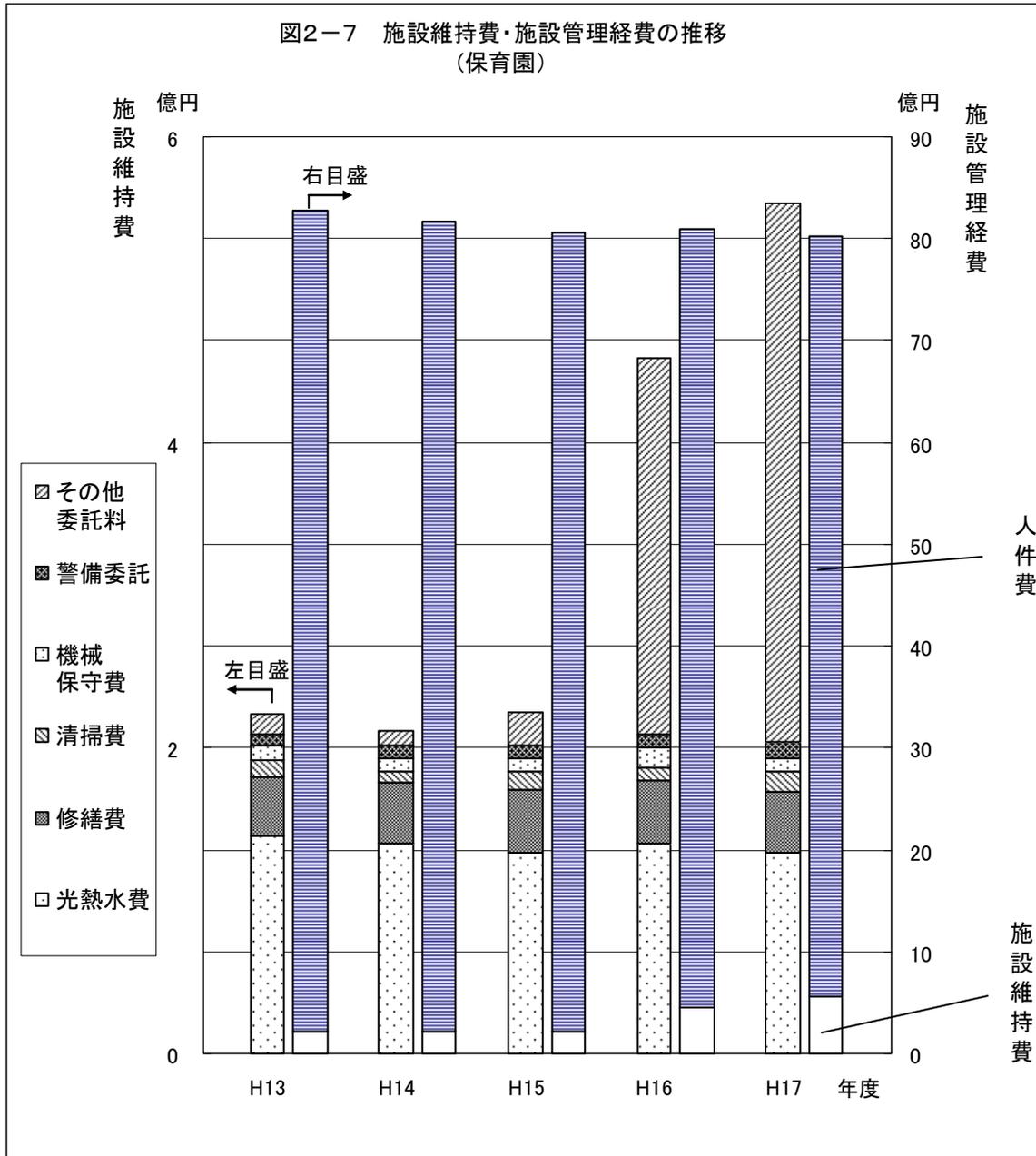
\* 児童館 1 館あたりの施設維持費は、施設維持費全体を児童青少年センターの面積と児童館 41 館の延床面積で案分し、児童館の数で除して求めた。人件費は児童館の職員数の平均から求めた。

(6) 保育園

平成16年度から指定管理者制度を導入したため、その他委託料が増え、反対に人件費が減っています。

保育園1園あたりの平成17年度の経費は以下の通りです。

施設管理経費 1億8,220万円 = 施設維持費 1,260万円 + 人件費 1億6,960万円

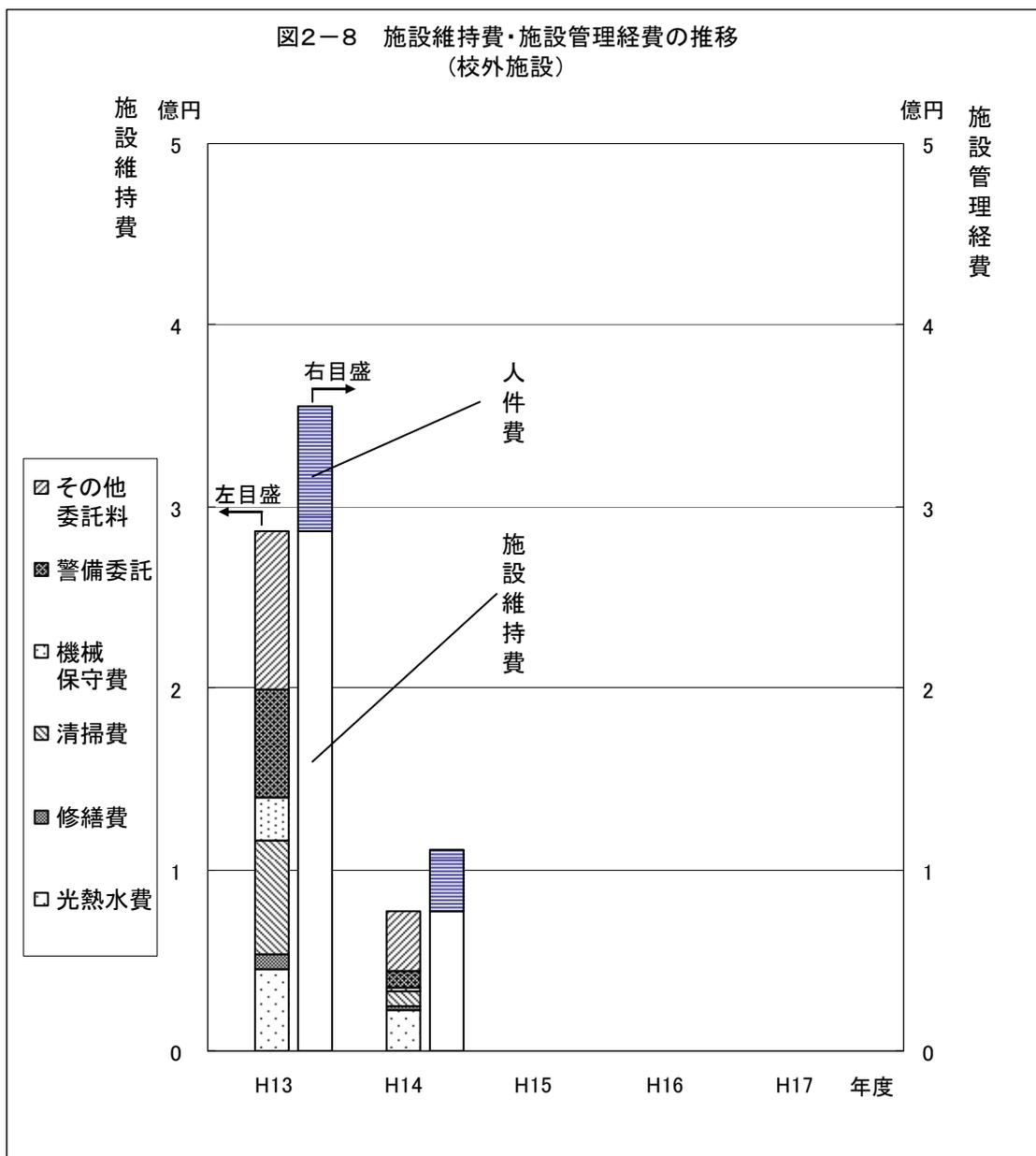


(7) 校外施設（富士学園・弓ヶ浜学園・菅平学園）

平成 11 年度から富士学園が完全委託化され、さらに平成 14 年度からは富士学園・弓ヶ浜学園が民営化されました。

平成 14 年度の経費は菅平学園のみの計上で以下の通りです。

施設管理経費 1 億 1,119 万円＝施設維持費 7,685 万円＋人件費 3,434 万円



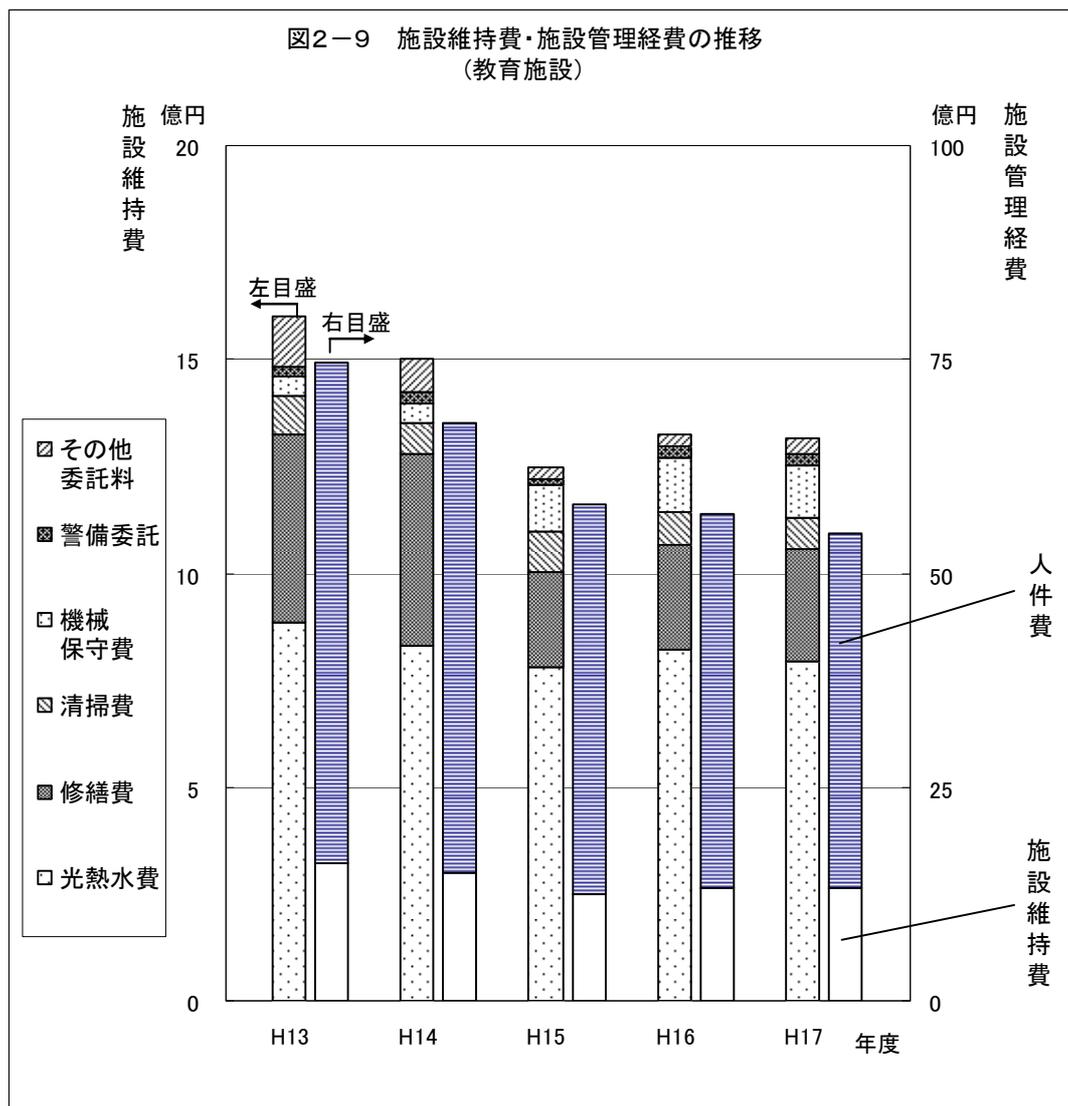
\*菅平学園は、平成 14 年度末に売却しました。

(8) 教育施設（幼稚園、小・中学校、養護学校、健康学園）

主に修繕費の減少により施設維持費全体も減少傾向にあり、人件費はさらに減少しています。

小中学校 1 校あたりに換算した平成 17 年度の経費は、以下の通りです。

施設管理経費 7,942 万円＝施設維持費 1,913 万円＋人件費 6,029 万円



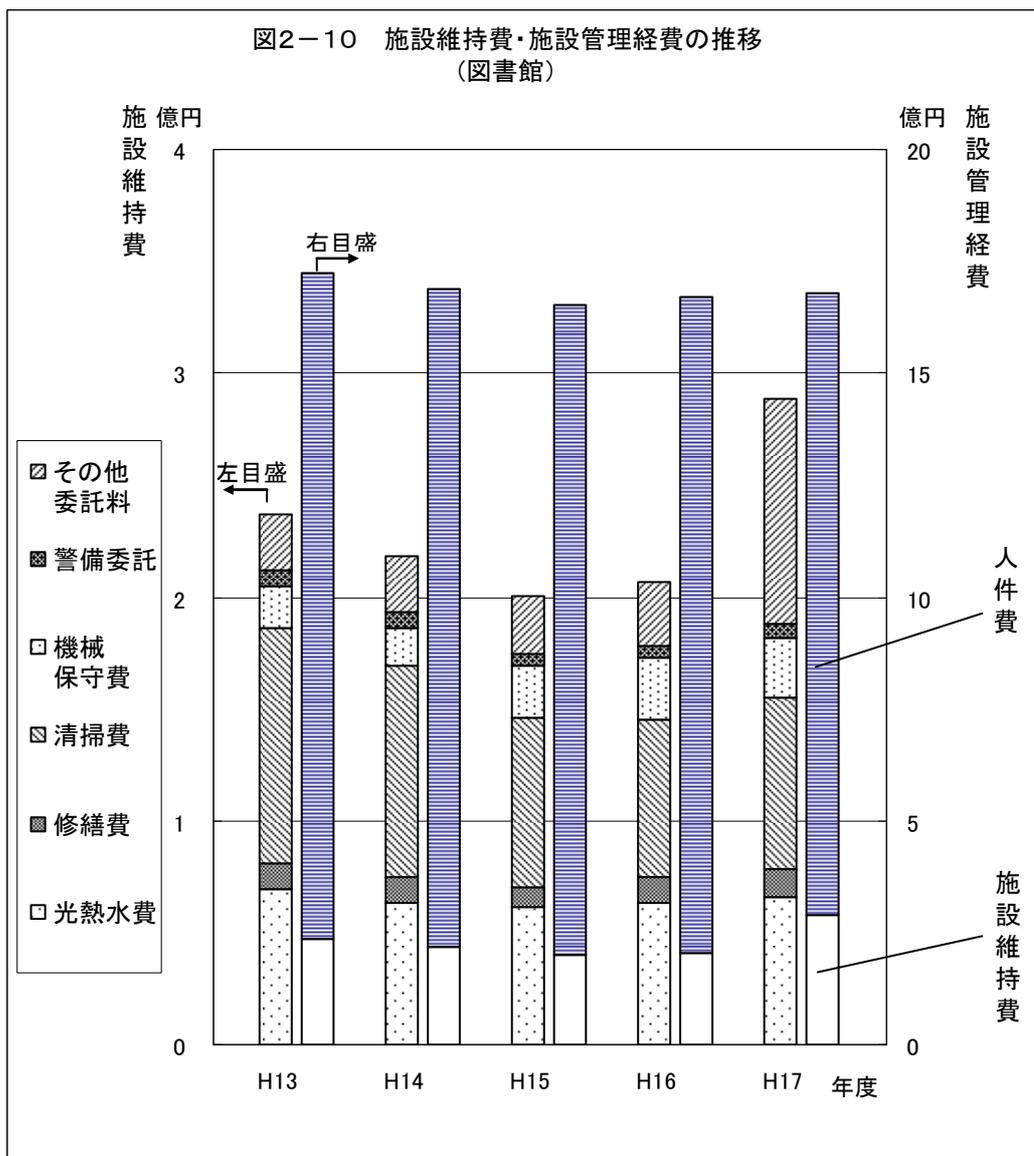
\* 小中学校 1 校あたりの施設維持費及び人件費は、施設維持費全体を全体の面積に対する小中学校の合計面積で案分し、校数 67 (小学校 44、中学校 23) で除して求めた。

### (9) 図書館

施設維持費は全般的に減少傾向にありましたが、平成 17 年度から一部の図書館で窓口業務の委託を開始したため、人件費が減少し、その他委託料が増加しています。

地域図書館 1 館あたりに換算した 17 年度の経費は、以下の通りです。

施設管理経費 1 億 2,237 万円＝施設維持費 2,639 万円＋人件費 9,598 万円



\* 地域図書館 1 館あたりの施設維持費は、施設維持費全体を中央図書館の面積と地域図書館 10 館の延床面積で案分し、地域図書館の数で除して求めた。人件費は地域図書館の職員数の平均から求めた。

(10) 運動施設

施設維持費、人件費ともに減少しています。

平成 17 年度の上井草スポーツセンターの施設管理経費、地域体育館（計 5 館）の施設管理経費及びその他の運動施設（計 13 施設）の施設管理経費は、それぞれ以下の通りです。

**上井草スポーツセンター**

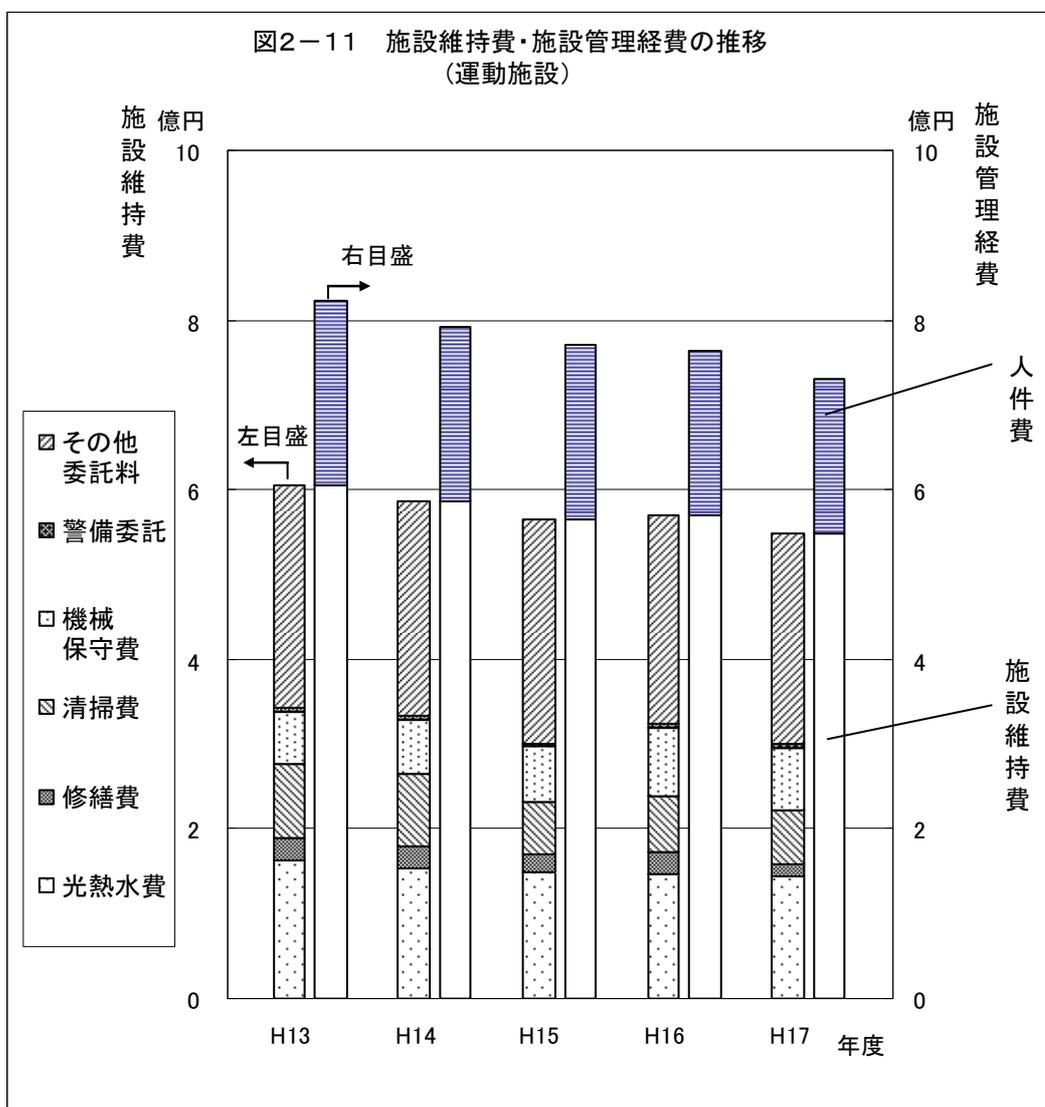
施設管理経費約 1 億 713 万円＝施設維持費 9,107 万円＋人件費 1,606 万円

**地域体育館(計 5 館)**

施設管理経費 1 億 4,193 万円＝施設維持費 6,901 万円＋人件費 7,292 万円

**その他の運動施設(計 13 施設)**

施設管理経費 4 億 8,106 万円＝施設維持費 3 億 8,855 万円＋人件費 9,251 万円



- 屋上ドレンの清掃を定期的実施することにより、建物の寿命が延びます（写真上）。
- 屋上にある、ガスヒートポンプエアコンの室外機（写真下）。

